

2014年8月 地域自然情報研究会



GIS@フィールドの提案

杉江 俊和 氏 (Nature worship 有限会社)

既にスタンダードとなった、GIS。その主な利用は@オフィスではないでしょうか？

クラウドGISが流行りの今、GISの持つポテンシャルは@オフィスに留まらず、@フィールドでも十分耐えうる機能を持っています。その機能がもたらす効果は計り知れないのは誰もが知るところ…一方で、まだまだ高価なGISソフトです。『費用対効果を考えると、一体どこまでの具体的効果が見込めるものか?』とこの足を踏んでしまうのが、実状です。

現在では、オープンソースのGISやオープンデータ、さらにはスマートフォンの普及により、多くの選択肢から選べる時代になりました。

私は、クラウドGISの導入にかかる費用を最低限(0円?)に抑えても十分な効果があると考えます。今回は、既存の装備備品や無料ツールを利用した導入事例を、屋外で実際の機材を使ったデモも交えながら、ご紹介していきます。

開催日時

2014年8月24日(日) 14:00~16:00

参加費

500円(ただし、GCN会員は無料)

お申し込み・お問い合わせ

お名前、ご所属、ご連絡先メールアドレス、会員種別をご記入の上、下記までご連絡下さい。

mail: gcnken@gmail.com

NPO法人 地域自然情報ネットワーク 事務局
(担当: 梶並)

会場案内

新宿区環境情報学習センター 2F 研修室
(エコギャラリー新宿)



地域自然情報研究会とは?

当NPOにて2006年から、概ね月1回のペースで開催している研究会で、地生態学・景観生態学などにかかわる調査や研究、GIS情報整備や公開にかかわることなど、幅広い分野の方から話題を提供いただいています。意見や質問が飛び交う中から、新たな発想が生まれる場とするために、分野に限らず、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

なお本研究会では、皆様の話題提供も、随時、受け付けています。ご興味のある方は是非ともご連絡下さい。

 NPO法人
地域自然情報ネットワーク
The Geoeological Conservation Network

NPO法人地域自然情報ネットワーク (GCN) は
地生態学の視点から自然環境の保全を提案します

なお、GCNにつきましては、当会ホームページをご覧ください。
<http://www.geo-eco.net/index.html>